

快適な住空間をめざして

# ALIA

Association of Living Amenity

一般社団法人リビングアメニティ協会 (ALIA) は、  
住宅設備および建材に関わる企業・団体で構成される法人です。

快適な住空間の提供をめざし、  
調査研究や情報の収集・発信に積極的に取り組んでいきます。

一般社団法人 リビングアメニティ協会

一般社団法人リビングアメニティ協会(ALIA)は、優良住宅部品(BL部品)の開発・普及促進のため1976年に創設されたBL推進協議会を、1990年10月に発展的に改組して誕生し、2012年4月より一般社団法人化いたしました。

当協会は住宅設備および建材に関わる企業・団体によって構成し、「優良な住宅部品の普及により快適な住生活の改善を図る」という設立目的に沿って、機能的で良質な住宅部品の供給促進と快適な住空間作りのための調査研究及び情報交換を推進しています。

目下の住宅業界は激動の時代を迎えております。特に省エネルギー分野においては、2050年カーボンニュートラルが宣言され、家庭部門では温室効果ガスの排出量を2030年度までに2013年度比で66%削減するという国の目標が定められました。住宅政策においても、省エネ基準への適合義務化やZEH水準への基準引き上げ、太陽光発電システムの設置促進など、かつてないほどのスピードで改革が進められています。昨今の世界情勢下における資源やエネルギー価格の高騰の影響も相まって、住宅におけるエネルギー消費量削減は喫緊の課題となっております。

また、新型コロナウイルス感染症の影響の長期化により、住宅と職場の一体化や家族と過ごす時間の増加など、生活スタイルに変化が起こり、人々の価値観や住宅に求める役割も多様化しつつあります。さらには、急速な少子高齢化・人口減少の進行、リフォーム・既存住宅流通等のストック市場の活性化、激甚化する自然災害への対応なども、依然として取り組まなければならない問題として残っており、豊かな未来の住まいと暮らしを支えるため、業界全体がそれぞれ課題解決のための使命、役割を考える必要があります。

当協会では、住宅部品の性能向上や省エネルギー化を通じて、地球環境の保全や脱炭素社会の実現に貢献してまいります。また、住宅部品のリフォームにより、ヒートショックの予防や良好な温熱環境整備など、健康で快適な住生活が実現できることを普及啓発することで、リフォーム需要を掘り起こし、優良住宅ストックの形成を推進いたします。さらに、2020年10月には「住宅部品×SDGs宣言」を制定いたしました。我々の事業活動が社会課題の解決や住宅産業の持続的発展に寄与することを意識しながら、新たな技術・サービスの実現や、住宅部品の機能安全性の確保に取り組んでまいります。

また、安全で快適な住生活をおくるためには、住宅部品を正しく手入れ・点検することが重要です。当協会では、住宅部品の長期使用に関する調査研究に努めるとともに、10月10日を「住宅部品点検の日」と定め、点検、補修、交換が適切に行われる文化の醸成を推進してまいります。

当協会は、「良質な住宅部品の供給・普及」「優良住宅ストック社会実現に向けた貢献」というミッション実現のため、今後も国土交通省をはじめ関係省庁・団体、関係者の方々との連携を強め、会員企業・団体の皆様および社会に必要とされる協会を目指してまいります。皆様からのより一層のご支援、ご協力をお願いいたします。

最後になりましたが、当協会の理念、ミッションにご賛同頂ける企業のご入会と積極的な活動への参画をお待ちしております。



一般社団法人  
リビングアメニティ協会 会長

瀬戸 欣哉

## 活動内容

- 優良な住空間の在り方及びその形成方法に関する調査研究
- 住宅部品の機能、性能に関する調査研究
- 優良な住宅部品に向けた技術、システムに関する調査研究、開発等
- 住宅部品の供給(流通を含む)や施工に関する調査研究
- 住宅部品の使用、利用に関する調査研究
- 住宅部品に関する情報の収集、提供及び優良な住宅部品の普及、啓発
- 政府、関連団体等に対する提言、要望及び意見具申等

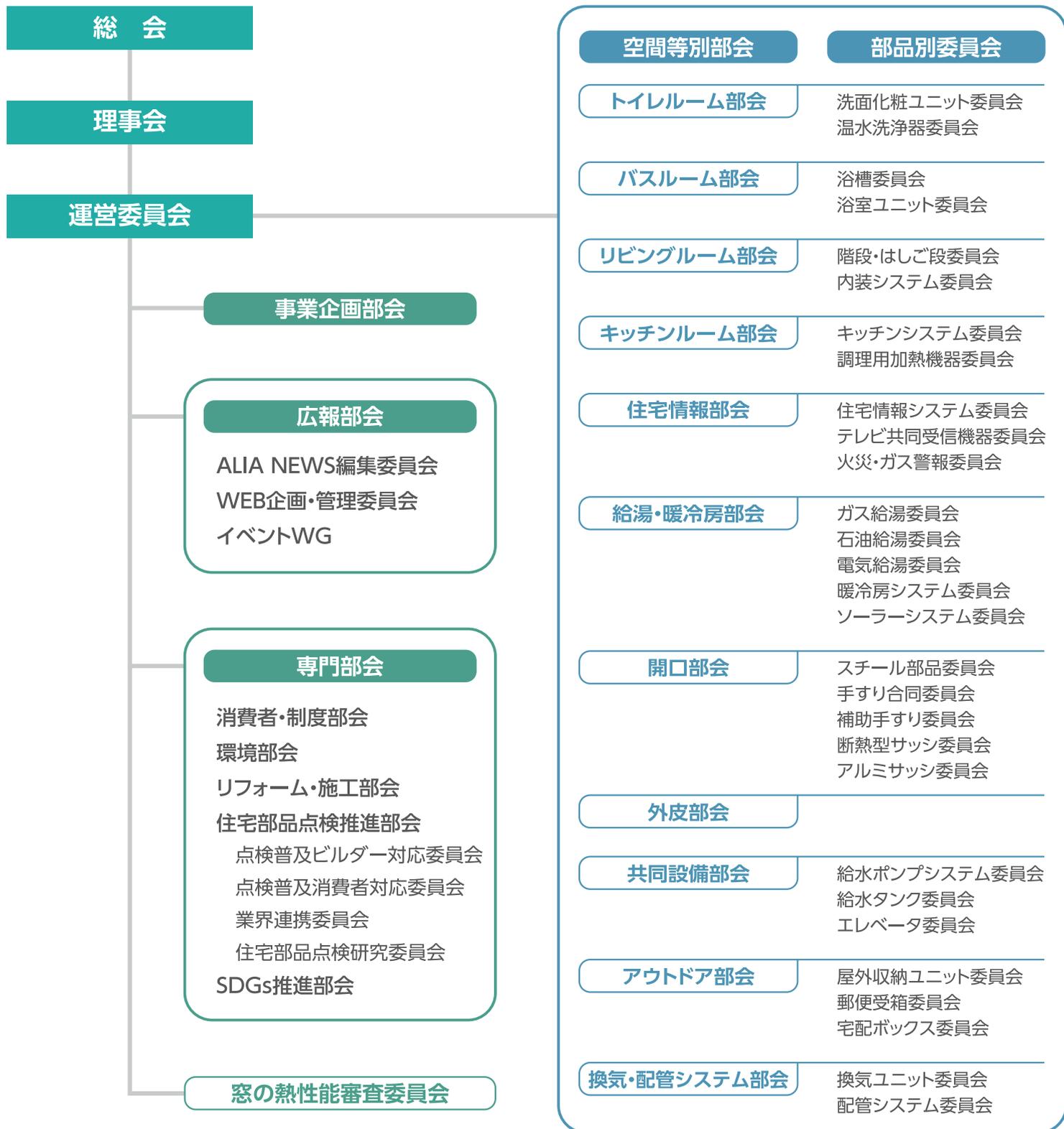
### 住宅部品×SDGs宣言

設立30周年(2020年10月)を機に、今後10年間の事業活動において、国連が掲げるSDGs(持続可能な開発目標)の達成に貢献することを、一般財団法人ベターリビングと共同で「住宅部品×SDGs宣言」として発表しました。宣言書はこちらをご覧ください。



<https://www.alianet.org/newalia/wp-content/uploads/2020/10/SDGs.pdf>

# 委員会活動内容の紹介



## 専門部会

住宅の省エネルギー化への対応、リフォーム需要の拡大への対応、長期使用時の安全安心な住宅部品のあり方の追求、優良住宅部品の普及促進、情報の収集と発信等々、数多くの住宅部品メーカーで構成される団体ならではの、横断的な活動を行っています。また、行政の動向をいち早く知ることができたり、行政に対し提言できる場が設けられたり等のメリットがあり、会員相互の情報交換も活発に行われています。

## 空間等別部会

バス、トイレ、キッチン等各空間の観点から、上記専門部会の活動内容に関するテーマを行っています。また、その空間に関わる住宅部品メーカーが集まって、その空間独自の課題を抽出し、調査検討を行っています。別途、講習会や工場、施設等の見学会も企画開催されますので、知識の蓄積や見聞を広めること、さらには会員相互交流により自社レベルアップをはかるのにも有効な活動を行っています。

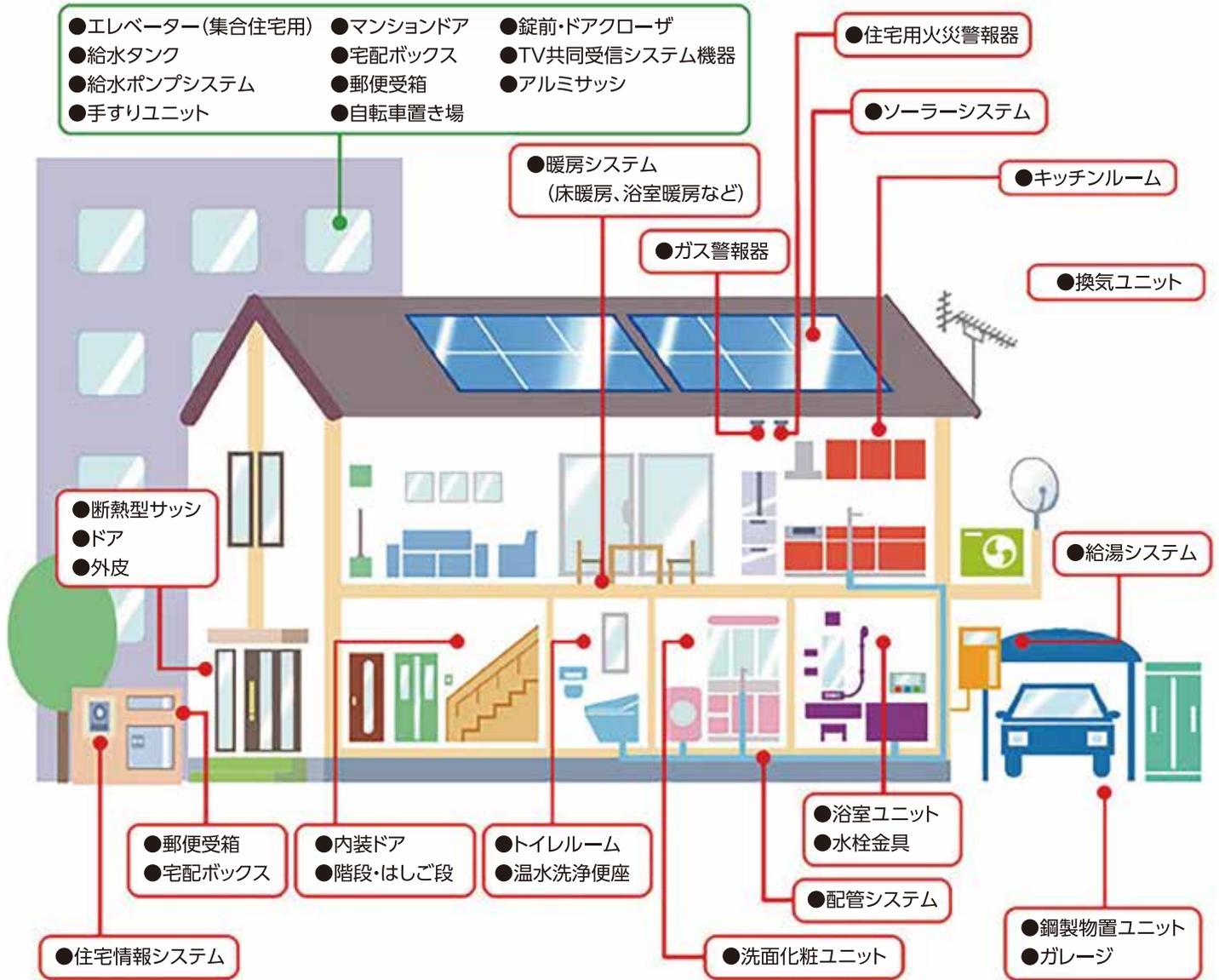
# アメニティCafe

住宅部品や建材について、機能や注意点、お手入れなどの基礎知識の他、設計・施工や維持管理の際に確認していただきたいことを解説しています。

詳細はホームページにて

アメニティCafe

検索



## 出版物等



住宅部品統計ハンドブック



自分で点検!ハンドブック



施工ガイドライン

- 住宅部品の自主点検表
- 内装建材の警告表示に関するガイドライン
- 住宅部品VOC表示ガイドライン
- 換気設計事例集
- デジタル放送対応テレビ  
共同受信機器システムカタログ

## 住宅部品点検の日

長年に渡って、良質な住宅ストックを維持し、安全で快適な住生活を送るためには、住宅部品をきちんとお手入れ・点検し、必要に応じて交換、修理をすることが重要になります。

これまで、当協会では、「住宅部品の長期使用に関する研究会」で調査・検討し、その成果として「住宅部品の自主点検表」等の発行・公表を行うとともに、各種住宅部品取扱説明書等に住宅部品の点検活動に関する記載の充実を進めています。一方で、広く国民の意識を醸成していくことも必要であることから、住宅部品をご使用されているお客様に対して、お手入れや点検の意義をご認識いただくこと、そしてより安全に、安心して快適にご使用いただくことを目的とする「住宅部品点検の日」(10月10日)を制定しました。制定宣言についてはこちらをご覧ください。

<https://tenken1010.org/residentialpart-check/>



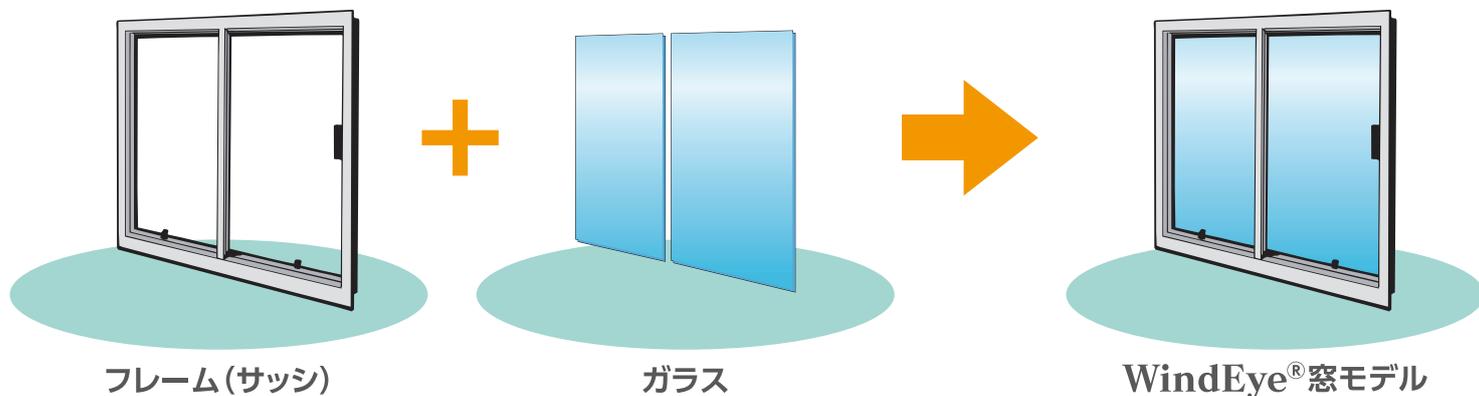
## 窓の総合熱性能評価プログラム

WindEye<sup>®</sup>で窓全体(フレーム+ガラス)の熱貫流率(U値)を任意の窓サイズで計算可能



「窓の断熱性能表示制度」に対応できます。

### 「窓の断熱性能表示制度」対応版



### WindEye<sup>®</sup>の特長

- フレーム、ガラスを一体として評価しています。
- 窓の熱性能を評価する国内唯一のプログラムです。
- 新しい情報を皆様にご提供していきます。
- プログラムの操作は簡単で誰でも扱えます。
- ALIAのホームページから無料でご利用できます。

### 窓の熱性能審査委員会

窓の断熱性能を評価するプログラムWindEye(「窓の断熱性能表示制度」対応版)を開発しました。個別の製品であるサッシ、板ガラスを任意に組み合わせた時の窓の熱貫流率を任意の窓サイズで計算可能となっています。次世代省エネ基準への適合も判断できます。日射熱取得率対応版もあり、個別の製品であるサッシ、板ガラス、ブラインドを任意に組み合わせた時の日射熱取得率の計算に対応しています。

窓の熱性能審査委員会では、これら評価プログラムの表示性能の拡大、窓種の拡充等を図っています。また登録商品数を増加し、より多くの窓に対する情報を提供できるようにするとともに、利用拡大に向けた普及啓蒙を行っています。



●電車でのアクセス

JR飯田橋駅 東口・西口 徒歩3分

東京メトロ南北線 有楽町線 東西線 都営大江戸線

飯田橋駅 A4 出口 徒歩2分

一般社団法人 リビングアムニティ協会

〒102-0071 東京都千代田区富士見二丁目7番2号  
ステージビルディング 6階

TEL.03-5211-0540 FAX.03-5211-0546

ホームページアドレス <https://www.alianet.org>